

(3月18日更新)

計画停電時の注意点

この度の大震災におきまして大きな被害に合われた方々には、心よりお見舞いを申し上げます。

計画停電に関する**冷凍冷蔵機器の注意点**を挙げていますので御留意下さい。

注意点

- 扉の開閉を少なくして下さい。
- 停電後は庫内温度が上昇しますので凍結済みの蓄冷剤や保冷剤を前もって準備することをお勧めします。
- 旧製品については電源のOFFにより設定温度が初期値に戻る場合が一部ございます。
停電前に設定温度を記録して頂き、復帰後、ご確認願います。
- ネタケース、カウンターショーケースは温度上昇しやすい為、停電前に庫内内容物の移動をお願いします。
- 電源投入後は冷却に約1時間程度かかりますので御注意の上、食材を入れて下さい。

平成23年3月18日
大和冷機工業株式会社

・製品の電源に関して

弊社製品につきましては停電前に特に電源をOFFにする必要はございません。(一部大型プレハブ庫は除く)

万が一電源プラグの抜き差し、電源スイッチ、ブレーカーを操作される場合は感電の恐れがありますので濡れた手では触れぬようご注意ください。

・プレハブ庫に関して

プレハブ冷凍冷蔵庫は計画停電時には庫内照明も消えてしまうため、閉じ込め等の恐れがあります。停電時の出入りは御避け下さい。

また予期せぬ停電も想定されますので、懐中電灯等の携行をお勧めします。

大型プレハブ庫でリモコン部に運転スイッチがあるものに関しましては、念のため停電前にスイッチをOFFにし、復帰後30分以上経過してから運転スイッチをON願います。

・発電機の使用に関して

市販の発電機においては出力電圧が不安定な製品も見受けられます。

製品の電源電圧は±10%の範囲内でご使用願います。

(範囲外での使用は故障の原因となります。)

・クーリングタワー御使用のお客様へ

水冷の製品をお使いで、共用のクーリングタワーをご使用されているお客様は施設のご担当者にご相談下さい。

・製氷機に関して

製氷機は計画停電が行なわれた際に、製氷途中の氷がストッカー内に混ざる場合がありますが、異常ではありません。

—以上—

平成23年3月18日
大和冷機工業株式会社